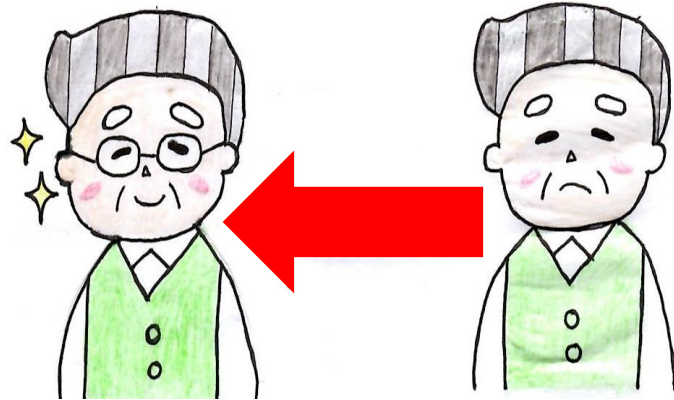


『メガネと補聴器』は、

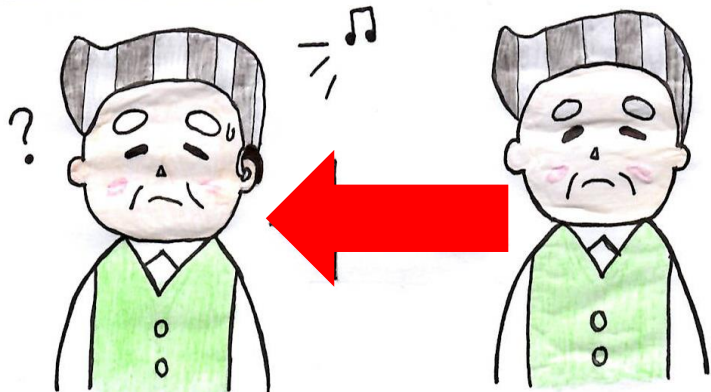
似ているようで違います。

メガネの場合



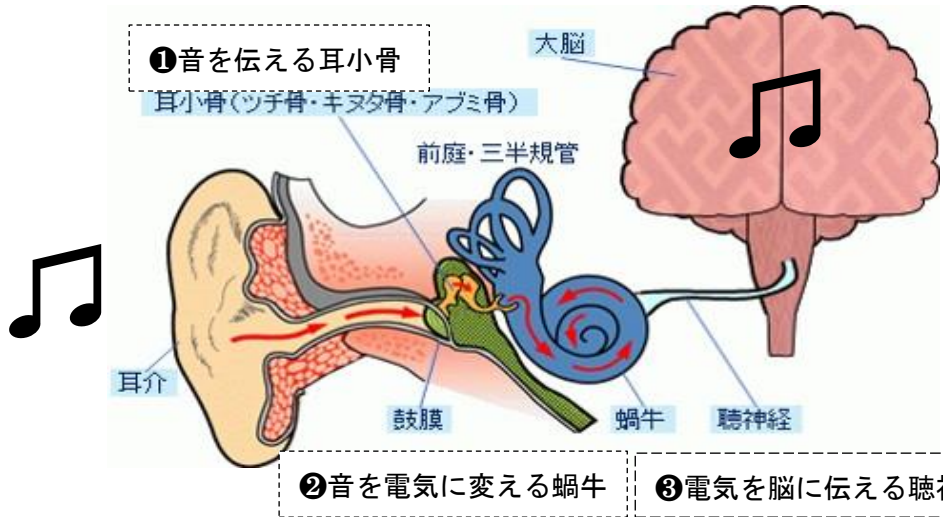
メガネは、
かけると
すぐに見える。

補聴器の場合

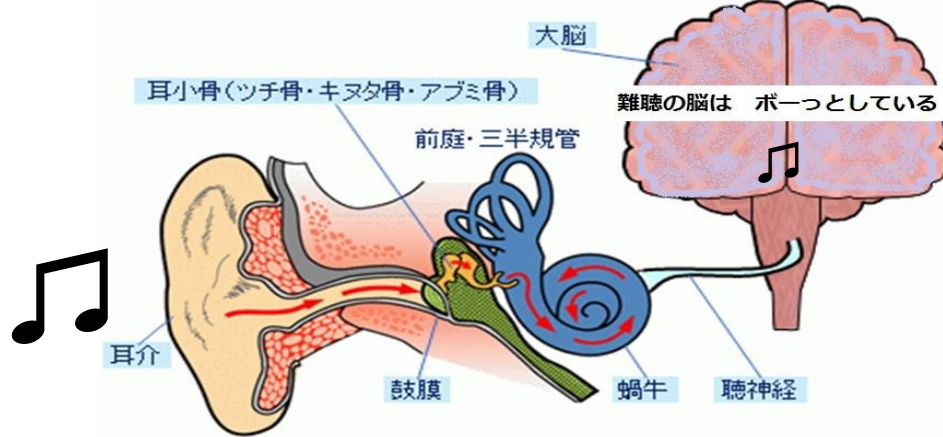


補聴器は、つける
だけではすぐに
聞こえるように
ならない。

正常な聞こえ



難聴の聞こえ



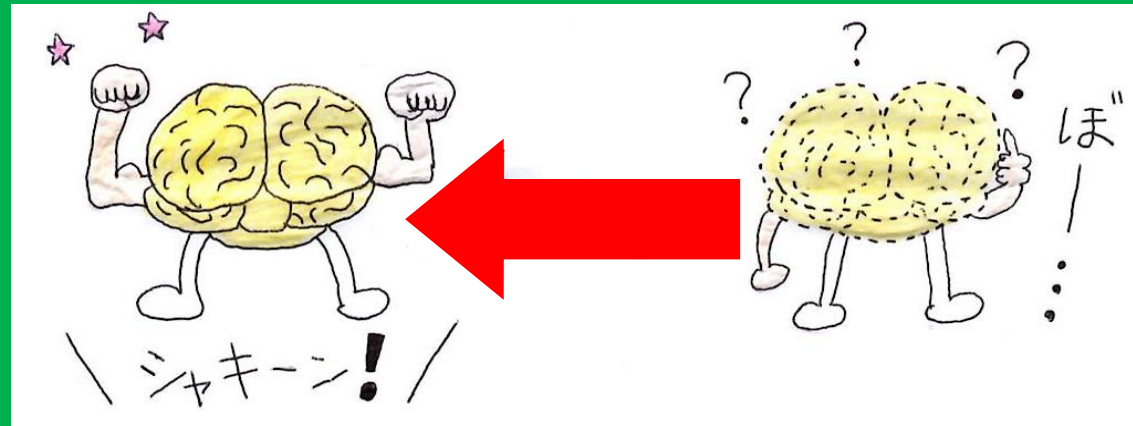
難聴は、脳に伝わる電気が弱い状態

「耳は脳へ音を伝える役割」で
実際に聞いているのは「**脳**」です。
「難聴の脳」は長い期間、音が伝わりにくい
状態に慣れてしまっているのです。

トレーニングすると、脳はどう変わる？

シャキッ!としている
「トレーニングした脳」

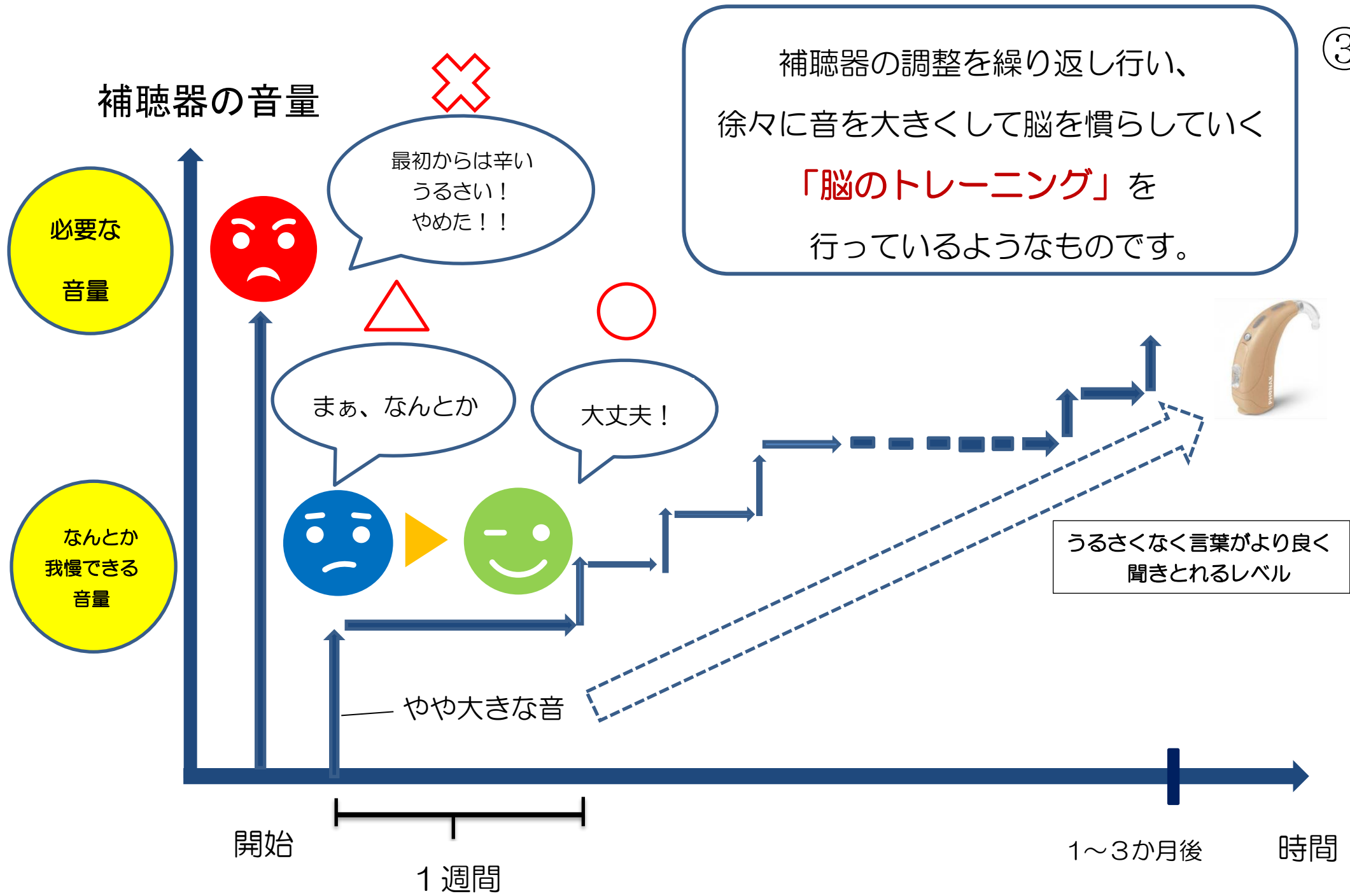
ぼーとした
「難聴の脳」



- 補聴器の音がだいぶうるさくなくなった。
- ことばの聞き取りが改善!

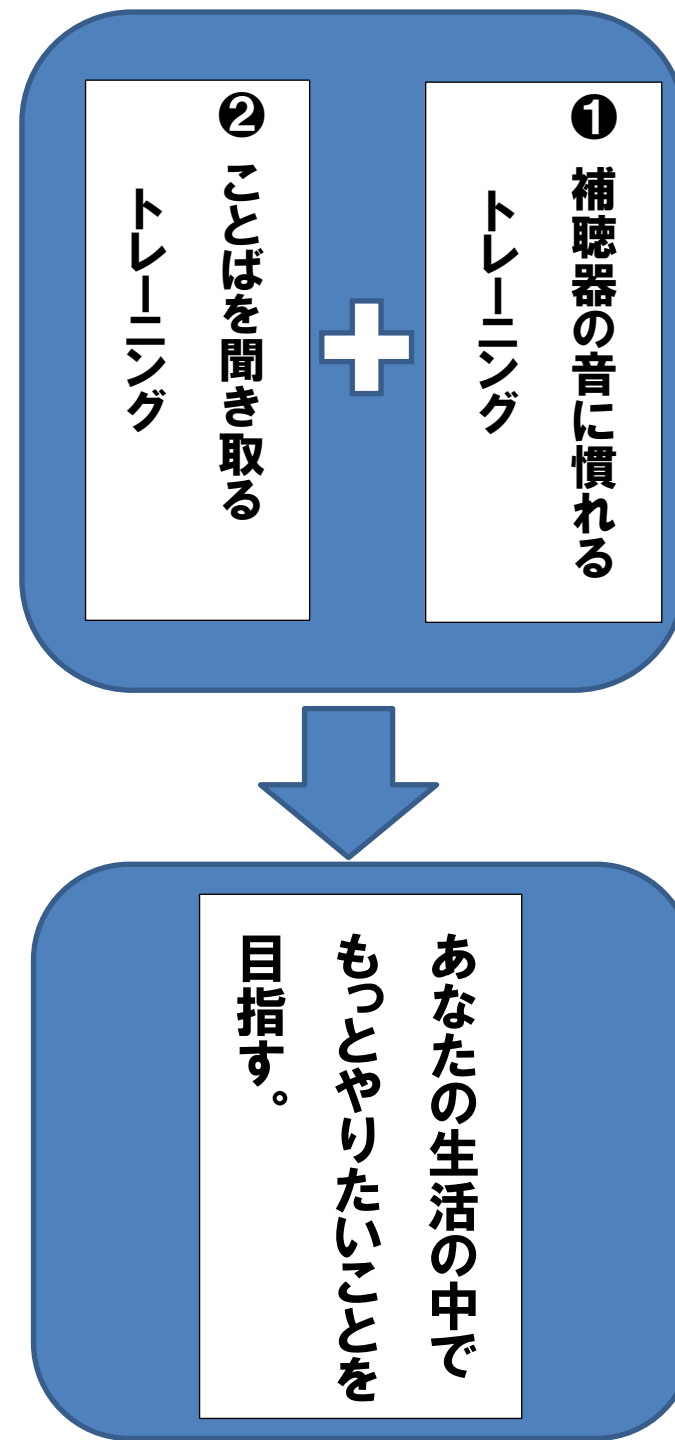
- 補聴器の音がうるさい。
- ことばをうまく聞きとれない。





④

聞きとれるようになるまでの
トレーニング内容。



補聴器を使ってきこえやすくなるためには、

「あなたの聞こえに合わせて正しく調整された補聴器」で

「しっかりトレーニングを続ける」
ことです。



私たちは、補聴器をつけての聴力測定を行い補聴器の効果を確認します。

効果が出ていない場合は、再調整をします。

ご家族の方も一緒に入って聴力測定のできる安心の大型聴力測定室があります。